

あっと at とろっぷ

2024 年度
vol.171

港北区地域子育て支援拠点とろっぷは、主に0歳から就学前の子ども・妊婦とご家族、地域で子育てを応援している方のための施設です。

<https://www.kohoku-drop.jp/> Check our website for the schedule in English

開館日時：火曜日～土曜日（隔月1回日曜開館あり）9:30～16:00 祝日・年末年始・特別休館日あり



～子どもがまんなか、みんなで子育て～

各プログラムの詳細は
HPでご確認ください



あつぷつが

初めての子育てがスタートしたばかりの「家族」と赤ちゃんのためのプログラム。ゆったりとした時間を過ごせます。とろっぷ以外に、公立保育園でも開催しています。



助産師と みんなの知恵袋

母乳・ミルク・離乳食などはもちろん、産後の体調のことなどを助産師さんとみんなで話しましょう。

横浜子育てパートナー

子育て中の家庭、妊娠中の方が子育ての情報を知りたい時、悩みを抱えている時など、気持ちに寄り添いながら、必要な情報提供や適切な支援機関を紹介します。皆さんが足を運びやすい場所でお会い出来たらと思い、商業施設や子育てサロンのご協力をいただき、出張相談会も毎月開催しています。スケジュールは、とろっぷHPやInstagram、ココアプリでチェックしてくださいね♪

横浜子育てパートナー専用電話番号
火曜～土曜 9:30～16:00
（匿名の電話相談も可）
大倉山:045-547-1180
綱島:045-547-1182

新横浜 出張ひろば りぼん

0歳から就学前までのこども、妊婦さんとご家族向け地域情報のご案内や交流ができる場です。

～会場～
*ダッドウェイラーニングセンター新横浜
*オルタナティブ生活館 5階「とびはね」

会場によって開催日時が異なります

とろっぷみらいカフェ

気軽に立ち寄れるカフェのような雰囲気の中、とろっぷの「これから」について、利用者とスタッフが一体となって「みらい」を考え、作り出す場です。

両親教室

赤ちゃんを囲むみんなで準備を始めませんか？参加しやすい場所、またはオンラインを選択できます。港北区で初めて出産する方が対象です。

子育て応援隊 缶バッジ作成会

「ちょっと」手を貸してもらいたい…。「ちょっと」手伝ってあげたい！みんなの「ちょっと」をつなぐ缶バッジ活動。「ちょっと」のお時間でお気軽にご参加ください。

外国につながる みんなのティータイム

はなしをしたい。ともだちがほしい。にほんでくらすがいこくのひとはあそびにきてください！

ひととき預かり

ひろばでの一時預かり。いつもの場所での預かりなので安心！預かり時間の前後もひろばで遊べます。

とろっぷ

父親と子どもと集まってゆる～く話す場です。初めての方も是非！

「ななつから…」

港北区の訓練会とサークルからなる「ななつから…」はそれぞれの活動を共有し、お互いに情報交換しながら、課題や想いを発信していきます。いつもの活動より少し枠を広げた参加型企画「ななつから…」プラスも開催しています。

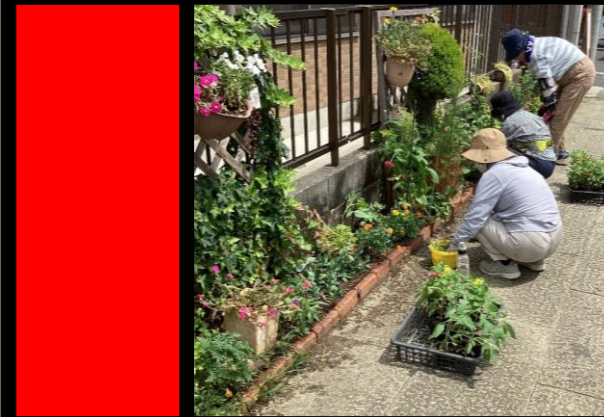


出産準備プログラム

妊婦さんや先輩家庭のリアルな生活を知り、産後に役立つヒントをもらえます。妊娠7～9か月頃の方、第一子の方も、第二・三子の方も、ぜひ！！保育園とのコラボ企画や、産前トークは第二子以降の回もあります。

こども誰でも通園制度

全ての子どもの育ちを応援する制度として、2024年8月から試行スタートしました。対象年齢は6か月～3歳未満、定員3名、水曜午前中に定期的な預かりをしています。



とろっぷ





港北区地域子育て支援拠点どろっぴは、主に0歳から就学前の子ども・妊婦とご家族、地域で子育てを応援している方のための施設です。

https://www.kohoku-drop.jp/ Check our website for the schedule in English

開館日時：火曜日～土曜日（隔月1回日曜開館あり）9:30～16:00 祝日・年末年始・特別休館日あり



こどもの育ちゆく過程をみんなで応援

これまで3年間、ひととき預かり（横浜市一時預かり事業）を継続してきた経緯があり、8月から「こども誰でも通園制度」をスタートさせました。制度自体は、本格実施を見据えた2年間の試行期間ではありますが、「こどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備する」という趣旨に基づいているため、私たちの拠点でもこどもの声や視点を尊重しながら、こどもの育ちそのものを応援していくプロセスを大事に紡いでいきたいと思い、実施に至りました。

本制度や一時預かり事業を実施する中では「こどもに関わる人や経験を増やしたい」「こどものことを一緒に考え共有できる人が欲しかった」等、こどもに対する親の願いや想い、葛藤等をたくさん聞かせてもらいました。先日、初めての預かりだった子はしばらくの間、保育者に抱っこされていました。怖くて降りることを躊躇しつつ、周囲で遊んでいる子の様子を伺いながらも、自分の意志でやっと地面に足を付けられた瞬間は、何ものにも代えがたい満足気な表情でした。「やったあ！」と言わんばかりの出で立ちに周囲の大人も目を細めていたほどです。こども自身がめいっばい心と身体を動かして思いを巡らせている間、私たち大人がその感情をいかに感じ取り、想いを馳せられるのが大事なのだと思いました。

こどもは、ありのままの自分を受け入れてもらえたという体感があってはじめて、次の一步を踏み出せるのだと思います。「こどもたちは今、何を感じているのか？どう過ごしたいのか？」表出している言葉だけではない、こどもからの発意を私たちが感じ取り、こどもがやりたいと思うことに対して一緒に動いたり、時には周囲の人たちへの代弁等を積み重ねていくことで、こども自身が他者との信頼関係を獲得しながら成長していく過程を親や親以外の人も、日常の中でたくさん共有していきたいです。

「こどもまんなか」をスローガンに掲げているこども家庭庁では「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン～はじめの100か月の育ちビジョン～」の中で、「『安心と挑戦の循環』を通してこどものウェルビーイング（人生の幸せな状態）を高める」ことを提唱しています。



社会全体でこどもの育ちを支え、すべてのこどもの「誕生前から幼児期まで」の時期から生涯にわたるウェルビーイングを向上させることを目的とするものです。人生の一番はじめの乳幼児期に関わらせてもらう施設としては、出産準備期から切れ目なくその育ちを支える環境づくりに寄与していくとともに、こども自身がワクワクする気持ちを持ちながら挑戦を繰り返し、育ちゆく過程を親や関わる地域の皆様と共に応援していければと思っています。

こどもの声や権利を尊重しながら、こどもにとって豊かな環境を創っていくことで私たち一人ひとりの暮らしやすさや、人と支え合い声のかけあえる街づくりに繋がることを信じて、これからも真摯に取り組んでいきたいと思ひます。

【どろっぴ施設長 田之畑 有美】

発行：2024年10月

港北区地域子育て支援拠点



どろっぴ
港北区大倉山3-57-3
TEL045-540-7420
東急東横線大倉山駅徒歩 10分
または市営バス 41系統
川向町行き『観音前』下車すぐ



どろっぴサテライト
港北区綱島東3-1-7
TEL045-633-1078
東急東横線綱島駅
北口徒歩 10分
東急新横浜線新綱島駅
北口徒歩 8分



港北区地域子育て支援拠点は、認定NPO法人びーのびーのが、横浜市港北区から受託して運営しています。

横浜市子育てサポートシステム 港北区支部事務局
TEL045-547-6422（直通）
大倉山どろっぴ 受付：火曜日～土曜日 9:00～17:00

横浜市子育て応援サイト「パマトコ」



パマトコとは、横浜の子育てに関することがまとめられた横浜市公式サイト・アプリです。各種オンライン申請や子育てに必要な情報収集、予防接種のスケジュール管理などができるようになりました。

- ・子育てに関する手続きがオンラインで！
- ・横浜ならではの子育て情報が届く！

どろっぴを利用する際は、横浜市地域子育て支援拠点サイトへのご登録をお願いしていましたが、今後はパマトコへのログインも必要となります。ご不明な点はどろっぴまでお問合せください。

横浜子育てサポートシステム(子サポ) 提供会員の募集 ~eラーニング研修スタート~

子サポは地域ぐるみでの子育て支援を目指していますが、預かり・送迎の担い手が少ない状況が続いています。今年度から、提供・両方会員の確保に向けて、対面研修3日間受講から、対面研修1日と合わせてご自宅で受講できる「eラーニング研修」がスタートしました。ご自身のペースで視聴できるので、受講しやすいと感想をいただいています。

関心がある方はぜひ、子サポ港北区支部（☎045-547-6422）にお問い合わせください。個別の入会説明会をさせていただきますので、多くの方の受講をお待ちしております。

ボラリーグ2024のご報告

今年の夏もボラリーグを開催しました。港北区在住、在学の学生を対象とし、地域ケアプラザ、子育てサロンやひろば、公園遊び、保育園など今年度の活動協力団体は81箇所、参加者は73名、のべ活動回数は約160回に渡り、全て過去最高数となりました！

オリエンテーションでは公立保育園の園長先生をお迎えし、「子どもとの接し方」や「保育の様子」を話していただいたのですが、予想を超える参加人数となったため研修室と法人事務局をオンラインで繋いでの2か所同時の開催となり、また準備から進行、面談とその間のアイスブレイクはインターンの学生が中心となり担ってくれました。

学生一人一人とお話させてもらう中で、学生たちの純粋に「行動してみたい！」「体験してみたい！」というエネルギーやパワーを身をもって感じました。「だれか」ではなく「僕たち、私たち」の未来を作っていくであろう学生たちが、積極的に地域や社会に関わることでできた素敵な機会になったと思います。ボラリーグによって得られた自信を持って、地域に戻ってきてくれることを楽しみにしているとともに、その姿を見た次の世代の学生たちが未来のボラリーグに参加してくれることを願っています！ご協力いただきましたみなさまに心より感謝申し上げます。



あそびの大切さについて

どろっぴ(大倉山)ではお昼前と閉館前に手遊びの時間があります。利用者がピアノを弾いて、スタッフや学生ボランティアと一緒に手遊びをします。また、トランポリンや玉入れの道具を出して遊ぶこともできます。家ではできないダイナミックな遊びを楽しんだり、少し年齢が大きい子どもたちが遊びをけん引してくれて、幼い子どもたちも刺激を受けて、様々な表情を見ることが出来ます。

もちろん1人でもくもくと遊ぶのも大事な時間！おままごと、電車やレール遊び、型はめ、大型ブロックなど、自分の好きな遊びを見つけてとことん楽しんでほしいと思います。「こんな遊びがしたいなあ」などリクエストがあれば、ぜひぜひどろっぴスタッフにお伝えくださいね！



〈どろっぴに関わる情報発信〉

どろっぴLINE通信

メールでお送りしている「港北区子育て支援メールニュース」やどろっぴ、認定NPO法人びーのびーのから活動内容や取組みなどの近況をLINEで受け取れます！



子育て応援 ココアプリ

「岩崎学園情報科学専門学校」と「港北区役所」と「港北区地域子育て支援拠点どろっぴ」が共同開発。情報を受け取りやすく、より便利に！毎週お知らせを配信♪インストールはストアで「ココアプリ」で検索！



ココマップ

近場で楽しめる情報が盛りだくさん！クチコミ情報の投稿もできます。スマホでも見やすくなりましたので是非チェックしてみてください♪

